

# 京都大学言語学研究

## 第36号

### 研究論文

- Repetition and reduplication in Jinghpaw ..... Keita KURABE 1
- A phonological sketch of Ilocano ..... Kyosuke YAMAMOTO 21
- A Game-Theoretic Analysis of the Pragmatic Empathy of Directional Verbs “Lái/Qù”  
—Compared with the Japanese counterparts “Kuru/Iku”—..... GAN Nengqing 51

### 言語資料

- Prince's wife become a lark* in Lhagang Tibetan of Khams  
..... Hiroyuki SUZUKI & Sonam Wangmo 71
- チャック語会話文資料 ..... 藤原 敬介 93

### 書評

- Anders Vaa (著) *Dialektboka*, Oslo: Spartacus Forlag, 2016, 223 pp. .... 鈴木 博之 127

2017

京都大学  
大学院文学研究科  
言語学研究室

Vol. XXXVI  
2017

KYOTO  
UNIVERSITY  
LINGUISTIC  
RESEARCH

*published by*

DEPARTMENT of LINGUISTICS, GRADUATE SCHOOL of LETTERS  
KYOTO UNIVERSITY

## Kyoto University Linguistic Research Vol. 36

---

2017 Printed in Japan

<b>Edited by</b>	Shun SHIRANITA	(Editor-in-chief)		
	Alisher BEGMATOV	Tero VATTUKUMPU	Yayun CHENG	(Assistant Editors)
	Adam CATT	Norihiko HAYASHI	Sō MIYAGAWA	
	Teruyuki MIZUNO	Teigō ŌNISHI	Toshiyuki SADANOBU	
	Syuntarō TIDA	Miwako WAKIZAKA	Kyōsuke YAMAMOTO	
	Muyi YANG	Kazuhiko YOSHIDA	Yutaka YOSHIDA	(Editorial Board)

**Published by** Department of Linguistics  
Graduate School of Letters, Kyoto University  
Yoshida-Honmachi, Sakyo-ku, Kyoto  
606-8501 Japan

**Printed by** Nakanishi Printing Co. Ltd.  
146 Nishioji-cho, Kamigyo-ku, Kyoto  
602-8048 Japan

# 『京都大学言語学研究』第 36 号

## 目次

### 研究論文

- |  |                  |          |
|--|------------------|----------|
| Repetition and reduplication in Jinghpaw   | Keita KURABE     | ..... 1  |
| A phonological sketch of Ilocano   | Kyosuke YAMAMOTO | ..... 21 |
| A Game-Theoretic Analysis of the Pragmatic Empathy of Directional Verbs<br>“Lái/Qù” —Compared with the Japanese counterparts “Kuru/Iku”— | GAN Nengqing     | ..... 51 |

### 言語資料

- |   |                                |          |
|---|--------------------------------|----------|
| <i>Prince's wife become a lark</i> in Lhagang Tibetan Khams | Hiroyuki SUZUKI & Sonam Wangmo | ..... 71 |
| チャック語会話文資料  | 藤原敬介                           | ..... 93 |

### 書評

- |   |      |          |
|---|------|----------|
| Anders Vaa (著) <i>Dialektboka</i> , Oslo: Spartacus Forlag, 2016, 223 pp. | 鈴木博之 | .... 127 |
| 京都大学言語学懇話会 2017 年度発表要旨  |      | .... 138 |
| 『京都大学言語学研究』第 37 号原稿募集   |      | .... 145 |
| 執筆者紹介・編集後記  |      | .... 147 |

## 『京都大学言語学研究』第37号原稿募集

### 投稿規定

- 掲載論文は京都大学学術情報リポジトリ(KURENAI)にて公開される。
- 同一筆頭著者は、下記 A, B の種別のうちそれぞれ最大1つ投稿できる。ただし、A, B の種別に両方とも投稿することはできない。
- 原稿は随時受け付けるが、編集の都合により掲載が次号に持ち越される場合がある。
- 採否は編集委員会で決定し、二か月以内に通知する。
- 執筆者には掲載号と論文の電子ファイルを進呈する。抜き刷りを希望する場合は自己負担となる。

### 投稿方法

- 投稿は電子メールにて受け取る。
- 電子メールでフォントの埋め込み処理をした PDF 形式のファイルを提出。
- 原稿データ（下記項目）を原稿とは別のファイルに記載し、電子メールに添付して提出すること：
  - 1. 題目 2. 英語題目 3. 執筆者名、ふりがな 4. 原稿種別
  - 5. ページ数(要旨は含めない) 6. キーワード 7. 所属機関
  - 8. 連絡先（郵便番号、住所、電話・FAX 番号、e-mail アドレス）

### 執筆要綱

- 使用言語 基本的に日本語か英語で執筆することが望ましい。それ以外の言語に関しては、編集委員会に相談すること。
- 種別
  - A 研究論文 — 完成した研究論文
  - 研究ノート — 研究の初期段階をまとめたもの
  - 書評論文 — 他者の出版物に対し独自の考察・見解を述べた論文
  - 言語資料 — 談話資料、語彙集など言語資料をまとめたもの
  - B 書評 — 他者の出版物を紹介・批評したもの
- 原稿の様式
  - サイズ A4 版用紙
  - 枚数 論文 30 枚、研究ノート・書評論文 20 枚、書評 10 枚、言語資料 30 枚迄とする。
  - 書式 『京都大学言語学研究』のホームページ(<http://www.bun.kyoto-u.ac.jp/linguistics/lin-kulr/>)上に掲載されたスタイルファイル、或いはワードテンプレートを使用することが望ましい。書式については上記ファイルを参照のこと。
  - 図表 モノクロのみとする。
  - 要旨 論文タイトルの下に論文の執筆言語と同じ言語で書かれた要旨・キーワードを載せる。要旨の字数制限は日本語 400 字以内、英語 20 行以内とし、キーワードは 5 つまでとする。また、本文の後ろに執筆言語が日本語の場合は英語、その他の言語の場合は日本語で書かれた、A4 版用紙一頁以内の要旨・キーワードを書く。書評については要旨・キーワードは不要とする。

- 氏名 投稿時は氏名を記入しないが、校正の際、担当者から記入の指示がある。
- 書評タイトル指針
  - 第一著者名・他の著者名『書名』版、出版地：出版社、発行年、ローマ数字頁数+頁数
  - 西田龍雄（著）『西夏文華嚴經 I』京都：京都大學文學部、1975、xii+179pp.
  - Yoshida, Kazuhiko *The Hittite Mediopassive Endings in -ri*. [Studies in Indo-European Language and Culture. vol.5], Berlin: Walter de Gruyter, 1990: xi+218pp.
- 氏名 投稿時は氏名を記入しないが、校正の際、担当者から記入の指示がある。
- 参考文献指針
  - 和文、欧文、その他言語の文献に分けてアルファベット順に並べる。
  - 氏名を二通り以上併記する場合は、最初に記された氏名で並べる。
  - 【雑誌論文】
    - 第1著者名・他の著者名（発行年）「論文名」『雑誌名』巻数：頁数.
  - 【論集などに所収の論文】
    - 第1著者名・他の著者名（発行年）「論文名」編集者（編）『論文集名』頁数.出版地：出版社.
  - 【単行本】
    - 第1著者名・他の著者名（発行年）『書名』 版、シリーズのタイトルと巻号. 出版地：出版社.
  - 【学位論文】
    - 著者名（提出年）「論文名」学位論文の種類、大学名.
    - 定延利之 (1998) 「言語表現に現れるスキヤニングの研究」博士論文, 京都大学.
    - 曾布川寛・吉田豊編 (2011) 『ソグド人の美術と言語』 京都：臨川書店.
    - 田窪行則 (2005) 「中国語の否定：否定のスコープと焦点」『中国語学』 252：61-71.
    - Catt, Adam (2014) The Derivational Histories of Avestan *aēsma-* ‘firewood’ and Vedic *idhmá-* ‘id.’  
In Stephanie Jamison, H. Craig Melchert, and Brent Vine (eds.) *Proceedings of the 25th Annual UCLA Indo-European Conference*. Bremen: Hempen. 39–48.
    - Tida, Syuntarô (2006) A Grammar of the Dom Language. Doctoral dissertation, Kyoto University.

## 編集委員会連絡先

〒 606-8501 京都市左京区吉田本町  
 京都大学大学院文学研究科言語学研究室  
 電話・FAX：(075)753-2827 電子メール：kult.editor@gmail.com

※ご不明な点はお問い合わせください。

## 執筆者紹介

Keita KURABE (倉部慶太)	東京外国語大学 / メルボルン大学
Kyosuke YAMAMOTO (山本恭裕)	京都大学大学院
GAN Nengqing (甘能清)	華南師範大学 / 成蹊大学
Hiroyuki SUZUKI (鈴木博之)	Universitetet i Oslo / 国立民族学博物館
Sonam Wangmo (四郎翁姆)	Universitetet i Oslo
藤原敬介 (HUZIWARA Keisuke)	京都大学

## 編集後記

『京都大学言語学研究』36号は多くのご投稿をいただき、さまざまな言語現象を扱った盛りだくさんの内容となりました。発行に際しましてご尽力をいただいた皆様に篤くお礼申し上げます。運営にあたる博士後期課程の学生の減少など厳しい情勢は続いておりますが、今後も学生主体の媒体として発信を続けて参ります。どうか今後とも『京都大学言語学研究』にご指導ご鞭撻を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

編集委員長

『京都大学言語学研究』 第36号

---

2017年12月31日発行

<b>編集委員長</b>	白仁田 俊				
<b>編集委員長補佐</b>	ベグマトフ・アリシエル	ワットウクンプ・テロ	鄭 雅云		
<b>編集委員</b>	大西 貞剛	キャット・アダム	定延 利之	千田 俊太郎	
	林 範彦	水野 輝之	宮川 創	山本 恭裕	
	楊 沐藝	吉田 和彦	吉田 豊	脇坂 美和子	
	(五十音順)				

**発行者** 京都大学大学院文学研究科言語学研究室  
〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
電話：(075)753-2827  
<https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/linguistics/lin-kulr/>

**印刷** 中西印刷株式会社  
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル西大路町146

# *Kyoto University Linguistic Research*

Vol. 36

## Articles

- KURABE Keita:  
Repetition and reduplication in Jinghpaw. . . . . 1
- YAMAMOTO Kyosuke:  
A phonological sketch of Ilocano . . . . . 21
- GAN Nengqing:  
A Game-Theoretic Analysis of the Pragmatic Empathy of Directional Verbs “Lái/Qù”  
—Compared with the Japanese counterparts “Kuru/Iku”—. . . . . 51

## Linguistic data

- SUZUKI Hiroyuki & Sonam Wangmo:  
*Prince’s wife become a lark* in Lhagang Tibetan of Khams . . . . . 71
- HUZIWARA Keisuke:  
Cak dialogue texts. . . . . 93

## Review

- SUZUKI Hiroyuki:  
Anders Vaa, *Dialektboka*, Oslo: Spartacus Forlag, 2016, 223 pp. . . . . 127



2017

Department of Linguistics  
Graduate School of Letters  
Kyoto University